



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2019年10月31日

上場会社名 ABホテル株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 6565 URL <https://www.ab-hotel.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 沓名 一樹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼経理部長 (氏名) 山下 裕輔 TEL 0566 (79) 3013
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	3,258	25.2	813	24.8	783	16.8	486	17.4
2019年3月期第2四半期	2,602	22.0	651	14.9	670	23.2	414	22.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	34.34	34.21
2019年3月期第2四半期	29.24	29.14

(注) 当社は、2018年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	18,600	5,658	30.4
2019年3月期	17,528	5,256	30.0

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 5,658百万円 2019年3月期 5,256百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,700	21.5	1,761	24.9	1,700	21.6	1,075	21.2	75.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	14,176,000株	2019年3月期	14,176,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	254株	2019年3月期	254株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	14,175,746株	2019年3月期2Q	14,175,828株

（注）当社は、2018年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたものと仮定して株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用環境は引き続き改善傾向にあるものの、貿易摩擦の影響による海外経済の不確実性や減速懸念、わが国の労働力不足等を含め不透明な経済環境が続いております。

こうした経済環境のもとで、当社は、インターネット等を利用した広告宣伝の強化等宿泊稼働率の維持及び向上に努めたことにより、前々期までに開業した既存18店舗の第2四半期累計期間平均宿泊稼働率は87.2%（前期比0.3ポイント減）と堅調に推移いたしました。さらに、既存施設においてより快適に朝食コーナーをご利用頂けるようリニューアルの実施やスマートフォンにおける自社予約サイトの利便性の向上、また、お客様満足度の向上を目的に自社予約サイトにおける写真や表示方法の変更及び支払決済手続を可能にしたリニューアルを実施しております。

また、既存施設における顧客満足度の向上に加え、2019年10月以降の出店予定として「A B ホテル」12店舗の新規開発を決定しております。

当第2四半期累計期間におきましては、2019年4月に「A B ホテル行橋」、同7月に「A B ホテル蒲郡」を出店し、新規開業2店舗を含め営業店舗数は25店舗となりました。

この結果、当第2四半期累計期間における売上高は3,258百万円（前年同四半期比25.2%増）、営業利益813百万円（同24.8%増）、経常利益783百万円（同16.8%増）、四半期純利益486百万円（同17.4%増）となりました。

なお、当社はホテル事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ1,072百万円増加の18,600百万円となりました。主な要因といたしましては、建設中である「A B ホテル」の中間支払い等により現金及び預金が192百万円減少した一方、「A B ホテル」の新規出店により有形固定資産が1,283百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債総額は、前事業年度末に比べ671百万円増加の12,942百万円となりました。主な要因といたしましては、A B ホテルの建設による設備投資資金として短期借入金300百万円、長期借入金121百万円、リース債務が154百万円、新規開業に伴う資産除去債務が82百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産は、前事業年度末に比べ401百万円増加し5,658百万円となりました。主な要因といたしましては、利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は30.4%（前事業年度末は30.0%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位 : 千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,223,354	3,030,984
売掛金	261,279	265,407
たな卸資産	24,557	18,646
その他	122,374	67,542
流動資産合計	3,631,566	3,382,580
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,818,493	10,720,130
減価償却累計額	△1,730,174	△1,882,690
建物 (純額)	8,088,318	8,837,439
構築物	582,322	633,711
減価償却累計額	△184,644	△202,489
構築物 (純額)	397,678	431,221
機械及び装置	51,815	58,750
減価償却累計額	△29,261	△31,606
機械及び装置 (純額)	22,553	27,143
工具、器具及び備品	247,714	254,501
減価償却累計額	△167,420	△182,275
工具、器具及び備品 (純額)	80,293	72,225
土地	1,236,048	1,343,330
リース資産	3,277,307	3,479,758
減価償却累計額	△552,825	△610,790
リース資産 (純額)	2,724,482	2,868,967
建設仮勘定	693,252	945,514
有形固定資産合計	13,242,627	14,525,843
無形固定資産	19,588	25,000
投資その他の資産		
敷金及び保証金	481,206	510,496
繰延税金資産	85,057	95,499
その他	64,930	59,266
投資その他の資産合計	631,194	665,262
固定資産合計	13,893,411	15,216,106
繰延資産		
株式交付費	3,172	2,220
繰延資産合計	3,172	2,220
資産合計	17,528,150	18,600,907

(単位: 千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	300,000
1年内返済予定の長期借入金	1,274,686	1,291,686
リース債務	397,515	322,129
未払法人税等	352,458	327,231
その他	746,009	778,467
流動負債合計	2,770,669	3,019,515
固定負債		
長期借入金	6,538,532	6,643,054
リース債務	2,361,868	2,591,407
役員退職慰労引当金	20,530	23,360
資産除去債務	554,729	637,044
その他	25,477	28,477
固定負債合計	9,501,137	9,923,344
負債合計	12,271,806	12,942,859
純資産の部		
株主資本		
資本金	953,920	953,920
資本剰余金	1,387,438	1,387,438
利益剰余金	2,915,578	3,317,283
自己株式	△593	△593
株主資本合計	5,256,343	5,658,048
純資産合計	5,256,343	5,658,048
負債純資産合計	17,528,150	18,600,907

(2) 四半期損益計算書
(第 2 四半期累計期間)

(単位 : 千円)

	前第 2 四半期累計期間 (自 2018年 4 月 1 日 至 2018年 9 月 30 日)	当第 2 四半期累計期間 (自 2019年 4 月 1 日 至 2019年 9 月 30 日)
売上高	2,602,566	3,258,977
売上原価	1,667,180	2,191,045
売上総利益	935,385	1,067,931
販売費及び一般管理費		
役員報酬	34,955	37,740
給料及び賞与	29,220	43,421
支払手数料	48,094	60,158
業務委託費	57,303	10,206
その他	113,819	102,580
販売費及び一般管理費合計	283,393	254,107
営業利益	651,992	813,824
営業外収益		
受取手数料	13,024	13,219
雑収入	45,551	1,289
営業外収益合計	58,575	14,508
営業外費用		
支払利息	33,954	37,230
雑損失	5,737	7,298
営業外費用合計	39,691	44,529
経常利益	670,876	783,803
税引前四半期純利益	670,876	783,803
法人税、住民税及び事業税	282,569	307,485
法人税等調整額	△26,224	△10,441
法人税等合計	256,344	297,043
四半期純利益	414,532	486,759

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。